



## 目的

里山における生物多様性を知っていても保全活動に実際に取り組みない学生がいる一方、若い力を必要としている市民団体もある。そこで、里山で活動している市民団体の皆さんと一緒に活動していく中で、里山の維持管理方法を学び、幅広い年代の方と交流を深める。そして、若い世代へと発信することで、生物多様性の大切さを伝える役割を担う。

## 内容

エコmesse 2010 in ちばに出展

設立からの各班の活動や餅つきの様子などを紹介した。学生が地域活動に入って行くという活動形態に興味を持っていただくことができ、今後の活動の刺激となった。



東邦大学の学園祭（東邦祭）に出店  
大草では、元々害虫が付着しにくい「緑米」という古代米を完全無農薬栽培している。この米を使って餅つきの実演を行い、同時に活動内容を発表した。地域の方だけでなくリピーターの方にも来ていただき、里山応援隊での活動が周知されつつあるだろう。

(学園祭で展示したパネル)

## 今後の方針

今後は、活動場所の近隣の小学生向けに独自で里山観察会を行いたい。また、メンバー紹介やツイッター、ブログなどで活動の様子を報告できるようなホームページを作り、活動を積極的に発信していきたい。  
大草では活動の影響を調べるために、学生主体で生物調査を企画したい。

## 団体概要

里山と生物多様性の危機を感じ、実際に保全活動を行いたいという東邦大学の学生が主体となって平成21年4月に団体を設立しました。里山で活動している市民団体の皆さんと一緒に、畔田（佐倉市）と大草（千葉市）でイキイキと活動しています。

## これまでの主な活動

佐倉班（佐倉市畔田にて）

稲作を目的としない水田である「生きもの田んぼ」の整備・管理作業（畔田の修繕や水田の雑草抜きを手作業で黙々と行います）



(畔田での作業)

周辺の樹木の維持・管理作業（鋸を使って繁茂した斜面の樹木を伐採します）

生物調査（チョウ・トンボ類定例調査など）

畔田竹刈り隊（畔田周辺の雑木林に繁茂した竹を刈る）

大草班（千葉市若葉区大草にて）

無農薬水田の管理（田植え、草取り、収穫、地域の子供との収穫祭など）

緑米の収穫（餅つきの際は餅つき方法から火の焚き方を率先して行います）



(大草での作業)

住所：〒274-0072 千葉県船橋市三山2-2-1

代表者：中嶋 祐子 Mail：toho\_satoyama@yahoo.co.jp

ホームページ：http://satoyamaaa.blog40.fc2.com/